

被爆地に咲く笑顔の傘

あす長崎原爆の日

被爆地・長崎は9日、65年目の原爆の日を迎える。長崎市松山町の平和公園では、午前10時35分から市主催の長崎原爆犠牲者慰霊平和祈念式典が開かれる。核兵器保有国の英仏両国が初めて代表を派遣し、過去最多の32カ国が参列する。

7日には平和祈念像前などに、子どもたちの笑顔が大写真になった傘100本が並べられた＝写真、溝越賢撮影。

「被爆地から希望のメッセージを発信しよう」と東京のアートディレクター水谷孝次さん(59)が企画した「メリー・アンブレラ・プロジェクト」。1日に広島市の平和記念公園で催したのに続いて長崎にやってきた。

